

スマートワークスタイルの推進

(実施期間：2017～)

技術テーマ区分番号： ㊸

主な実施場所：竹芝本社（東京都港区）

取組活動の内容

● 感染症対策と生産性の最大化を両立

オフィスにおけるソーシャルディスタンス（社会的距離）を確保すると同時に、個人と組織の生産性を最大化することを目的に、6月1日から在宅勤務やサテライトオフィスの活用、外出先への直行・直帰などを、それぞれ回数制限なく組み合わせることができる新たなワークスタイルを導入し、1日当たりの出社人数を5割以下に維持することを目標としています。

● スーパーフレックスタイム制

コアタイムを撤廃し、業務状況などに応じて始業時刻・終業時刻を日単位で変更できます。

● サテライトオフィス

WeWorkを含む全国の約170拠点をサテライトオフィスとして全社員に開放。勤務事業所よりも自宅から近いサテライトオフィスを利用したり、営業部門の社員が外出先で近隣のサテライトオフィスを活用するなど、移動時間を短縮する効率的な働き方を推進しています。

● プレミアムフライデー

経済産業省およびプレミアムフライデー推進協議会が推進する消費喚起施策である「プレミアムフライデー」の趣旨に賛同し、毎月末最終金曜日の午後3時を退社奨励時間としています。

● 副業

本業に影響のない範囲でかつ社員のスキルアップや成長につながる副業について、会社の許可を前提に認めています。

関連外部リンク先

- ソフトバンク株式会社 スマートワークスタイルの推進
[<https://www.softbank.jp/corp/hr/personnel/workstyle/>]
- ソフトバンク株式会社 新型コロナウイルス感染症の対策と生産性の最大化を両立する新たなワークスタイルを導入
[https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2020/20200601_02/]

イメージ図

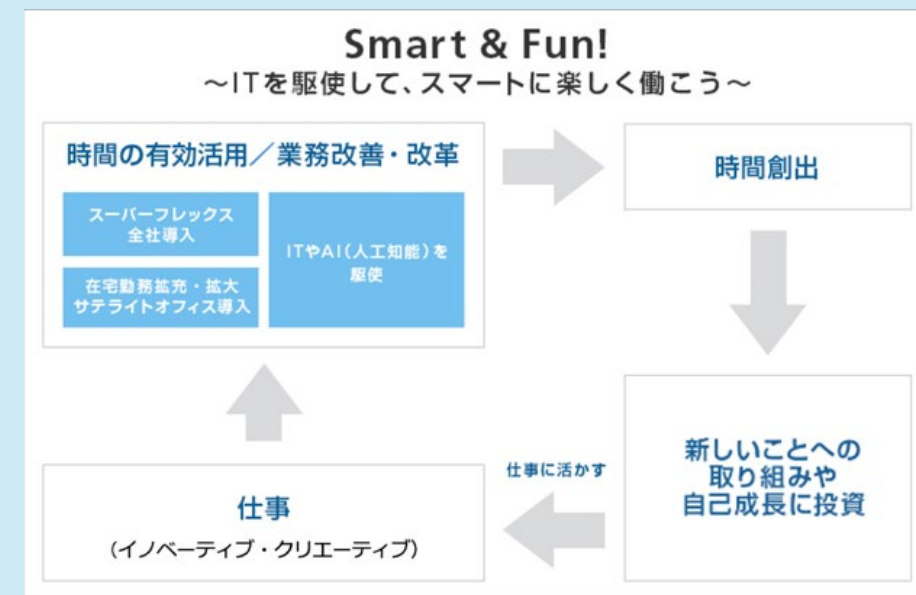


図1：スマートワークスタイルのイメージ